

吹田市公共施設（一般建築物）個別施設計画（改訂素案）に対する提出意見と市の考え方について

1 提出期間 令和7年（2025年）12月15日（月曜日）～  
令和8年（2026年）1月23日（金曜日）

2 提出意見数 8件（8通）

3 提出意見と市の考え方 以下の通り

No.	提出意見（要約）	市の考え方
1	<p>将来的な公共施設数について（1件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来、人口減少することは見えているので公共施設は必要な数に集約すべき。</li> </ul>	<p>中長期的には人口動向を含む様々な社会情勢を見据えながら、施設総量の見直しをするものとし、集約などの検討を行います。</p> <p>【本計画該当箇所：18 ページ】</p>
2	<p>幼稚園の統合について（4件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集約を検討するとしている吹三幼稚園、東佐井寺幼稚園、片山幼稚園、東山田幼稚園は、園児数が少なく、早急に廃園するか保育園またはこども園とするなどして、新しい建物にしてください。</li> <li>・吹三幼稚園、東佐井寺幼稚園、片山幼稚園、東山田幼稚園など園児数が減少している幼稚園は、コストの観点から集約を進める必要がある。私立の幼稚園なら運営できない状況です。</li> <li>・園児が少なめの幼稚園などは、統廃合を進めてはどうですか？かなりの税金を使っていると思います。バランスシートを理解しているのでしょうか。今後のランニングコストも含めて市民一人あたりの負担を示すべきです。</li> <li>・公立の幼稚園は園児が減少していると聞いています。感情論に流されては、未来の市民に負担を残すこととなります。吹三幼稚園もそうですが、すぐにでも廃止してください。民間なら当たり前です。</li> </ul>	<p>園児数が減少している公立幼稚園については、幼児教育の目的の一つである集団での学び合いの機会を確保する重要性を踏まえつつ、当該地域の住宅開発による人口動向、幼児教育・保育ニーズの動向、教育・保育施設の整備状況、園の管理運営経費等を見極めたうえで、近隣にある他の公立保育所との集約などの施設再編を引き続き検討してまいります。</p> <p>【本計画該当箇所：101 ページ】</p>

<p>3</p>	<p>吹田第三幼稚園と東保育園の統合について (3件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・吹三幼稚園は、東保育園と合併するはずだったのに、延期になっています。このまますべての施設を残すおつもりなのでしょうか。</li> <li>・新しくなる予定だった東保育園に入園できると期待していた。大きい声の反対派の意見を聞くのではなく、市役所は聞こえてこない潜在的な声にも耳を傾けてください。</li> <li>・働いていないので、東保育園には入れませんが、認定こども園になれば、わが子も入園できると聞いています。できれば、すぐにでも認定こども園になる東保育園に入らせて、子供たちと交流させてやってほしいです。子供は多くの子供たちとふれあって強く育ちます。どうか一保護者の願いを叶えてください。</li> </ul>	<p>吹田第三幼稚園と東保育園については、当面の間、統合及び認定こども園化を延期しておりますが、幼児教育の目的の一つである集団での学び合いの機会を確保する重要性を踏まえつつ、住宅開発による人口動向や幼児教育・保育ニーズの動向、地域における教育・保育施設の整備の状況等を見極めたうえで、両園の統合や認定こども園化などの時期等について、引き続き検討してまいります。</p> <p>【本計画該当箇所：101 ページ】</p>
----------	--	---